

2019年第5回教育委員会定例会 会議録

日 時 2019年5月28日(火曜日) 午後1時～午後2時35分
場 所 北栄町役場 第1委員会室
出席者 別本勝美教育長、磯江典子教育長職務代理、徳岡幸裕委員、光村哉智代委員、
竹信純一委員
説明等の出席者 大庭教育総務課長、杉本生涯学習課長、岡崎中央公民館長
藤木指導主事、小田指導主事、中西指導主事、渡辺室長

会議の要旨

(開会)	午後1時
別本教育長	只今より、第5回教育委員会定例会を開催します。 会議録署名人です。事務局お願いします。
事務局	磯江委員、徳岡委員お願いします。 (各委員了承)
別本教育長	行政報告について、教育長から報告します。 (資料により説明) ご質問等、ございますか。(なし)
別本教育長 事務局	続いて各課から報告をお願いします。 (資料により説明)
別本教育長	各課からの報告は以上です。教育総務課関係で、ご質問等ございますか。 (なし) 生涯学習課関係で、ご質問等ございますか。 (なし) 図書館関係で、ご質問等ございますか。 (なし) 中央公民館関係で、ご質問等ございますか。 (なし) 全体を通して、ご質問等ございますか。
光村委員	前回、図書館関係の質疑の時に利用カードの更新について質問しましたが、その後どうなりましたか。
別本教育長	もう少し、期限の周知の仕方や発行の仕方を利用者の方にわかるようにと館長へ伝えた所です。
光村委員	具体的にはわからないということですね。
別本教育長	はい。現在も思案中だと思います。
光村委員	わかりました。これから検討されるということですね。
別本教育長	はい。
竹信委員	読書通帳は、どうなりましたか。

事務局 開館25周年記念事業として、約200冊限定で作りました。多くの方に有効に使っていただきたいということで、使用状況のコンテストをさせていただいて、表彰を昨年しました。この読書通帳は記念事業の取り組みになりますので、昨年度限りのものになります。

別本教育長 その他ございますか。(なし)
行政報告は以上で終わらせていただき、5 協議事項へ入らせていただきます。(1)平成30年度教育行政評価の教育委員会評価と評価報告書について、説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

別本教育長 委員会での最終評価をしていきたいと思えます。
「すこやかな発育支援」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)
「未就園乳幼児への支援」については、A評価ということでよろしいでしょうか。(承認)
「幼児教育・保育の充実」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)
「子育て家庭の支援」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)
「地域社会で関わる子育て支援」については、B…3人、C…2人ということですが。

光村委員 参加人数を見た時に、この人数で目標が達成したのかと疑問でした。誰を対象にしていますか。

事務局 今育児中の方の親育ち事業ということですか。

光村委員 誰でも参加して良いということですか。

事務局 はい。

光村委員 年4回実施されて延べ54人は、子育て世代がたくさんおられる中で少ないのかなと思います。周知が全然できてないのかなと思います。ということでCとしました。

竹信委員 私もC評価にしました。公開参観日というのは、保護者の参観日も並行してしてるんですね。それ以外の方が具体的にどの程度参加されたのか、関心が高まってきているのか、年齢層についてもどうなのかなと思いました。
子育て支援の観点からというよりも、何か少し違う気がします。
評価の観点の視点を変えた方が良いと思います。地域の中で子育ての家庭に、どう関わっていくのか、そういう視点での評価のあり方が必要なように感じました。
公開参観日の参加者は、減ってますよね。保護者以外の方の参観は、どの程度でしたか。

事務局 とらえ方が難しいところです。父母と限定して、祖父母は地域から見たら保護者でないとみると、そういうとらえになりますし、学校現場としては、保護者欄とそれ以外の欄になっていますので、とらえ方によっても違う部分がありま

す。ただ祖父母の方を除いたら地域の方は、どれくらいの方が来られたのかという難しいところがあり、祖父母の方も含めて地域の方という見方でいくと広がっていくのかなと思います。学校によって、とらえ方が違う場合もあるので、そこはしっかり見ていかないといけないのかなと思います。地域の方の人材を活かした授業や保育を企画していくと、良い部分もあると思います。

今回減っているのは、こども園でいくと運動会後の取り組みで、思い出しながら表現するということで外での参観でした。そのまま記述されずに帰られた方もおられたので、実数が数として表示されていませんでした。

竹信委員 学校に関わりがない方が、実際に子ども達の学習の様子を見てそこに力点を置くのか、どこに力点を置くのか、もう少し視点をしばってやっていく方が良いのかなと思います。なかなか、評価が難しいですね。

事務局 今回2回目は、北条と大栄を別日にしました。結果参加者が増えるかということ、ひょっとしたら同日の方が同じように休みを取って行くことが可能なのかもしれません。例えばこども園でいうと、先生方が他の園の取り組みを見て学ぶことも、園の意見として出ていました。どちらにしても善し悪しがあります。

竹信委員 確かに、別日にすると先生方も他園へ勉強に行きやすいですね。今年度は、指定を受けて「LGBT」の授業を公開されるので、関心のある人はきっかけになると思うので良いですね。

別本教育長 コミュニティスクールのように地域と一緒にやっていくというように、もう少しPRが必要かもしれませんね。B評価ということでよろしいでしょうか。

(承認)

「確かな学力を育む教育の推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「豊かな心と社会性を育む教育の推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「健やかな体を育てる教育の充実」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「保・こ・小・中高連携の充実」について、磯江委員の横の連携というのはどういったことでしょうか。

磯江委員 大栄小、北条小の同学年のつながりということです。1年生同士、2年生同士というような。

光村委員 北条小と大栄小の、スポーツ大会みたいなものはありますか。

別本教育長 5. 6年生の水泳交流会があります。

光村委員 陸上は、ありませんか。昔は大東陸上大会がありましたよね。

事務局 陸上大会はありません。秋にある中部の陸上大会はありますが。

光村委員 そうなのがあると、交流が深まるかもしれませんね。

別本教育長 琴浦は陸上大会がありますよね。

事務局 はい、あります。

磯江委員 前は泊、北条、羽合が合同でありましたよね。

別本教育長 北溟地区ですね。

磯江委員 そういうのがあっても楽しいかなと思います。

別本教育長 B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)
「特別支援教育の充実」についてですが、特総研への派遣は県内でどれくらい行かれていますか。

竹信委員 県教委が派遣しているのが、そんなに何人もいません。人材育成をはかっていくうえでお金はかかりますが、しっかりこの期間学んできて次の代を担っていく立ち位置を継続して保っていくには必要があると思います。

別本教育長 大栄小は徳本先生が行かれましたよね。2か月の期間でした。その期間、代員はありませんでした。

竹信委員 今はなかなか、代員がないんですよ。

別本教育長 学校の事情もあり、行かせたいという思いと現場では替わりがないということがあります。

竹信委員 特に北栄町内、支援学級が多いので。やはり、行って来られた方を確認して担任の先生に教えてあげながら、育ててもらおうということをやっていないといけないのかなと思います。

別本教育長 B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)
「グローバル化に対応できる教育の推進」について、イングリッシュスクールとはどういうことでしょうか。

光村委員 イングリッシュスクールを実施しましたと、記載されていましたが。

事務局 英検3級以上の希望者に対して面接の練習をしたりですか、昨年度は4.5級を受けようという子達に対しても筆記だったり面接の練習をしました。

別本教育長 B評価ということで、よろしいでしょうか。(承認)
「家庭と地域で育む教育の推進」についてですが。

光村委員 講師のレモンさんは、どんな方ですか。

事務局 レモンの被り物をして講演をされる方で、PTA会長を長年経験された方です。講演会活動をいろんなところでされる、熱い思いを伝えられる方です。

別本教育長 ラジオDJもされていますよね。

事務局 そうですね。

別本教育長 話としては良い話ですが、参加者の方が非常に少ないのが残念です。

光村委員 平日ですよ。平日は、お勤めしておられる保護者さんはすごく多くて参加しにくいと思います。夜にするのが良いと思います。

事務局 夜にしています。

光村委員 なかなか参加しにくい場合もありますよね。土日も検討されたら良いと思います。

事務局 4校のPTA会長中心に話をし、会長や役員さんで日時を決めて、その中で検討され今回は9月28日に開催しました。一昨年よりも人数は増えて200人近くの参加者になりました。もう少し考えられるのかもしれませんが、土日になるといろんな行事等があり難しいというところがあり、平日の夜という形になってます。

別本教育長

竹信委員の教育アクション講演会、社会教育団体の補助金事業とは、PTAの講演会みたいなことですよ。何回も講演会をするよりも充実したものをしていくのが良いかもしれません。自治会等の地域ボランティア学習活動支援事業団体との連携についてですが、教育行政評価の外部評価でも厳しい意見をいただいております。数少ない自治団体で広がっていないし、辞めたらどうかと言われてます。子ども達に学習を教えるということが、出来づらくなってきています。昔のやり方と今の子ども達のやり方が、違うということがあります。教員のOBの方でないといり込めないところがあります。必ずしも宿題を見ることだけがこの活動ではありません。野山を走って回らせるのも活動だと思っています。地域で子ども達を育てるということで、頑張っていただけならなと思っています。B評価ということで、よろしいでしょうか。(承認)

「安全で快適な教育施設の整備」については、A評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「人権を尊重するまちづくりの推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「安心で活力ある地域づくりの推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「青少年の健全育成の推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「親しみのもてる生涯学習の推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「スポーツ・文化活動の推進」についてです。

竹信委員

障がいのある方に対応したスポーツを、町としてはどう考えていますか。福祉の部分ではありますが、あまりないですよ。車イスであってもスポーツをされてる方は、たくさんおられます。専門の指導者がいないからというものもあるかもしれませんが、いろんなスポーツがあるので北栄スポーツクラブの方でも何か取り組んでみられたらなと思いました。何でもかんでも県に任せるのではなく、チャレンジしてみても良いかなと思います。町として、障がい者の方にも参加していただける大会があっても良いかなと思います。

事務局

おっしゃるとおり課題だと思っていて、話し合いを進めているところです。今現在出来ている部分で言えば、海洋センターのプールをバリアフリー化にし、プールの中に階段を付けて、足腰が不自由な方もプールに入りやすくしました。施設的なバリアフリー化というのは、ある程度しました。ここ2、3年スポーツ推進員さんの取り組みとして、風船バレーやメニューの中で障がい者の方も出来る種目を増やしていき、一緒に出来るようなスポーツの取り組みは出来ないかと話し合いをしているところですが、なかなかうまく巻き込めていない状況はあります。スポーツクラブとも、障害のある方も使いやすいような取り組みは出来ないかと、今年1年かけてきちんと話し合いをしていきたいと思います。福祉課との連携部分が弱いというのも、おっしゃるとおりです。

竹信委員 障がい者の方も、参加することによって人と触れ合うことも出来ますし、いろんな観点で町もそういう場を作ってあげることが大事だと思います。

事務局 ボッチャも子どもに取り組んでみたりですとか、グランドゴルフなどそういうところもPRしながら、一緒にやっていくという考え方で出来たらなと思っています。

別本教育長 すいか・ながいもマラソンでも、伴走者を付けてしたことがありますね。

事務局 はい。目の見えない方に対して同伴者がいればということでしています。ないですが、スポーツ用ではなく、普通の車イスで参加されたい方は申し込みを受付しています。

別本教育長 申し込みがあれば、それなりの配慮が必要です。一般ランナーとは、一緒には走れないので。スポーツ用の車イスは、すごく速いので。

竹信委員 この前、鳥取西道路の開通式に全盲の方が伴走者と一緒に走っているのが新聞記事に載っていました。そういう方が走っているのを、周りの人達が見て「ああ、こうなんだ」と、視覚障害の方に対しては、どういう配慮だったり関わりが必要なのかと学ぶ部分もあります。そういう方が参加するには、受け入れ体制をきちんとしておかないといけません。

事務局 視覚障害のある方は、毎年ではありませんが参加されたことがあります。

光村委員 大変好評だったお別れ展示というのは、どこの事業に入っていますか。

別本教育長 最後の項目になります。

それでは「スポーツ・文化活動の推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「暮らしに役立つ図書館づくりの推進」については、B評価ということでよろしいでしょうか。(承認)

「地域を学び、まちを支える人づくりの推進」についてです。

光村委員 お別れ展示は、素晴らしい取り組みだったなと思います。

別本教育長 1つの事業を取ればA評価ですが、残りの事業と総合的に見れば、B評価かなと思います。

徳岡委員 高校との地域探求は、課長も年度当初に力を入れていくとおっしゃってましたが、難しかったでしょうか。

事務局 非常に難しく、生徒の問題、先生の問題、町の問題の3つがうまく絡み合うと良い事業展開が出来ますが、3つのうちのどれかがうまく回らないとぎくしゃくしてしまいます。昨年度の文化的な部分であった地域探求は、少し取り組みのあり方に温度差がありました。結果的にうまくいかなくて、残念でした。一昨年は非常に良くて、育英高校が一番良い賞に選ばれました。

別本教育長 B評価ということで、よろしいでしょうか。(承認)

協議事項(2) 幼児教育の無償化について、説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

別本教育長 今後の進め方はどうされますか。

事務局 6月議会で副食費の考え方については、説明をさせていただきたいと思えます。第1子、第2子の住民税の基準と年収の基準を合わせたところで、話をさ

せていただいて、今年度の10月以降は副食費について徴収するということになります。

別本教育長 事務局 保護者の方にはどのように説明されますか。
保護者の方へは、文書でお知らせします。特別に説明会等については考えていません。

別本教育長 幼児教育の無償化については説明がありました。ニュース等では、無償化という3文字だけが1人歩きをしてますけども、国が考えている無償化というのは、全くの全額無償ではないということで給食のおかず代は、保護者負担ですよということです。主食のご飯代についてはこれまでと同じように、各家庭が準備をして子どもに持たせるというやり方をさせていただきたいと思います。ご質問等、ございますか。

竹信委員 保護者に渡される文書としては、こちらを渡されるのでしょうか。例えば3人こども園に入れておられる方の金額はこうですよと具体的な金額をそれぞれの家庭に提示されたものを渡されますか。

事務局 どちらにしても新しい納付の通知書は郵送させていただきます。

竹信委員 事務局 そうですよね。
今までは保育料の中に副食費が含まれていましたが、その部分だけは負担をお願いしますよということです。

徳岡委員 事務局 増税することが前提ですよ。
そうです。

徳岡委員 事務局 もし増税しないということになれば、これは流れるということになりますか。
財源がないので。

別本教育長 政府がどうするかということですね。消費税10%になるということで進んでいる事業もありますからね。福祉関係は、もう動いていますので。ただ、幼児教育と高等教育合わせて2兆円の財源が宙に浮いちゃいますから、なかなか実施できないじゃないかと思います。

徳岡委員 最初の年は国がある程度カバーしても、後は自治体がしていけないですよ。

別本教育長 ここには出ていませんが、消費税というのは国が取る分の消費税と地方に入ってくる消費税と、2通りあります。地方に入ってくる消費税分で賄いなさいということです。

竹信委員 昔の保育料は、親だけではなくて家族全体の収入で計算されていました。それがいつからか変わりましたね。

光村委員 事務局 この世帯というのは、どういうことですか。
住民税上の世帯です。

光村委員 事務局 祖父母世帯もですか。
いいえ、入りません。

徳岡委員 光村委員 同じ家に住んでいても、息子夫婦は世帯を分けていればということですよ。
生計を一にしていないということですよ。

別本教育長 その他ございますか。(なし)

6月議会の全員協議会でこのことを説明し、保護者の方には文書、町報等で周知し9月議会で条例等の改正を行い、10月1日に実施という形となります。

(3) 北栄町行政改革審議会委員の推薦について、説明をお願いします。

事務局

(資料により説明)

別本教育長

担当課の方から女性委員の方の推薦をお願いしたいということと、現在受けていただいている委員の状況を見ますと、引き続き光村委員をお願いしたいという風に思いますが、いかがでしょうか。

光村委員

はい、わかりました。

別本教育長

協議事項は以上になります。皆さんの方から、その他ございますか。

磯江委員

以前の北条小学校の件ですが、早々に対応していただき先生方もお話に来られたそうで、とても早い対応で良かったですと言われてました。今後とも何かあれば、学校の先生に相談していただくようお願いしておきました。とても喜んでおられました。

別本教育長

6 報告に入ります。事務局からの報告はありませんが、皆さんの方から何かございますか。(なし)

7 その他(説明)

次回定例会の日程 6月24日(月) 13時30分から

以上で、第5回教育委員会定例会を閉会いたします。

(閉会) 午後 2時 35分

令和 年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員

